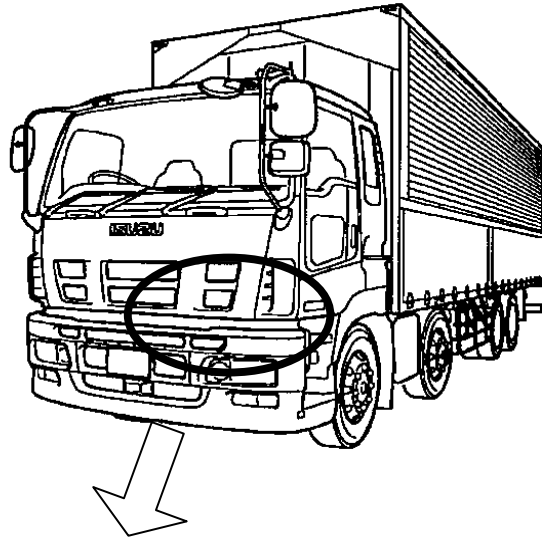
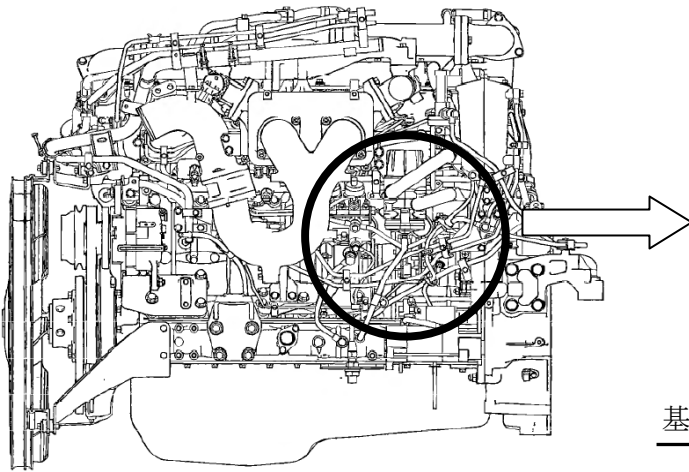


改善箇所説明図

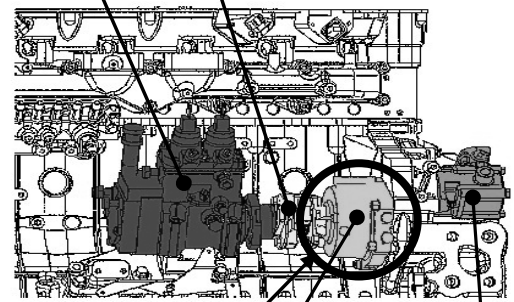


エンジン側面図



サプライポンプ

カップリング



基準不適合発生箇所

ベアリングケース

パワーステアリング
ポンプ

サプライポンプを作動させるギヤ部において、ベアリングの潤滑方法及びベアリングケースの材質が不適切なため、ベアリングが損傷するものがある。そのため、サプライポンプのカップリング及びギヤが破損し、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行不能並びに操舵力の増大に至るおそれがある。

改善の内容：

全車両、ベアリングケース対策品に交換するとともに、カップリング及びギヤが破損しているものは新品と交換する。

識別： 吸気ダクトの側面に黄色のペイントを塗布する。

注： は交換する部品を示す。